



清流ルネッサンスⅡ 親水に関するアンケート

(水環境改善緊急行動計画)

の結果のお知らせ

【町内会、市民の皆様、ご協力ありがとうございました。】

鹿屋市の中心部を流れる肝属川。

肝属川は、源流を大隅半島のほぼ中央に位置する高隈山脈御岳の東麓に発し、鹿屋市などを経て志布志湾に注ぐ本土最南端の一級河川です。

肝属川は、平成14年に国土交通省の清流ルネッサンス に選定され、今後、「清き流れの肝属川を守り育てて子や孫に」というキャッチフレーズのもと、市民、行政、関係機関が一体となって、肝属川の水質浄化に向け動こうとしているところです。

今回、実施した「親水に関するアンケート」は、

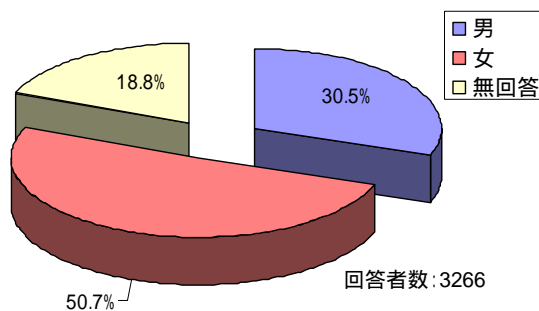
肝属川流域の市民の方を主な対象者として、市民の皆さんの“川に対する今の意識”を把握することを目的に実施しました。

アンケートの回収総数は、3,266枚。

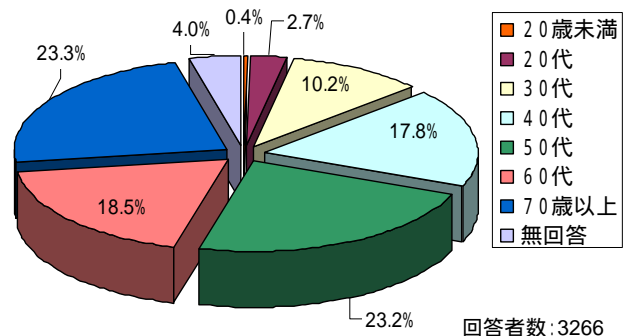
おかげ様で、皆さんの川に対する意識・思い・要望について、いろいろなことが分りました。

グラフ中のパーセント表示について:合計で100%にならないものは、小数点以下の桁数によるものです。

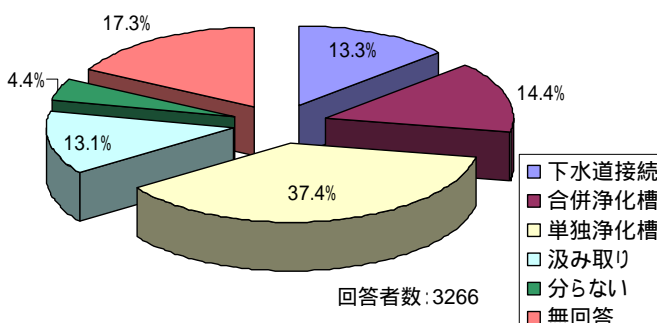
Q.アンケートに回答された方の性別



Q.アンケートに回答された方の年齢層



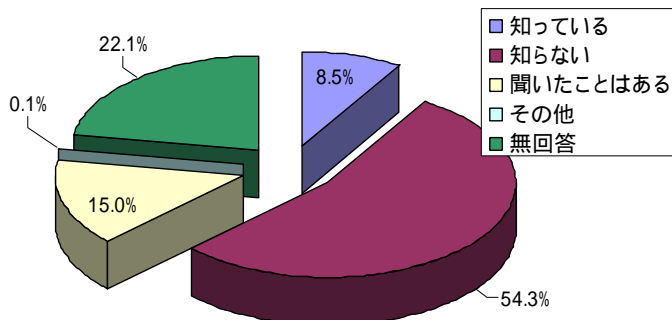
Q.家庭での排水処理方法は？



アンケートの回答者は、女性が5割、男性が3割、無回答2割

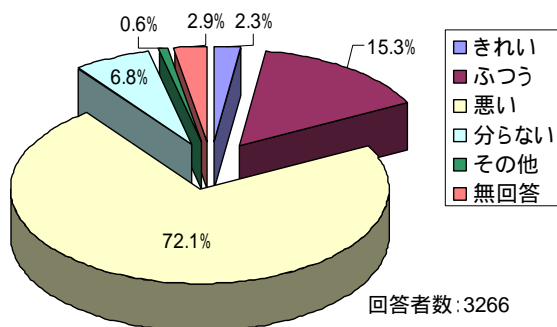
年齢層は、40代～70歳以上の方で8割

Q.清流ルネッサンス を知っていますか？



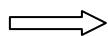
清流ルネッサンス の知名度は、「聞いたことはある」も含めて、「約2割」
今後、より一層の周知に努めます

Q.肝属川の状態をどう思いますか？

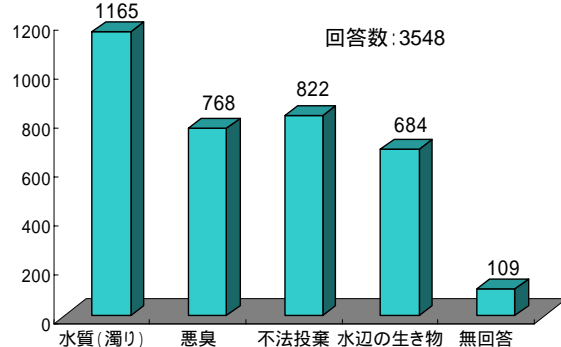
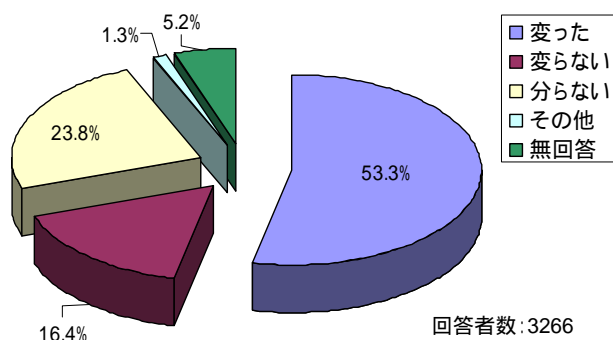


肝属川の状態については、7割超の方が「悪い」

Q.肝属川は昔と比べて変わりましたか？



Q.何が変わりましたか？（複数回答）



この質問については、昔の定義が“あやふや”で答えにくいとの意見も寄せられました

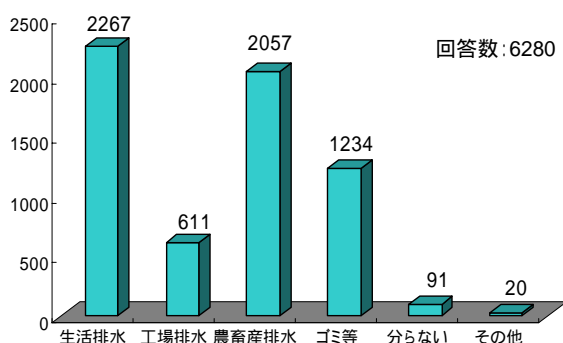
結果は、肝属川が変わったと思われる方が半数以上

変ったものは、「水質」次いで、「不法投棄」「悪臭」「水辺の生き物」がほぼ同率

回答の中には、きれいになったとの回答も若干、含まれます

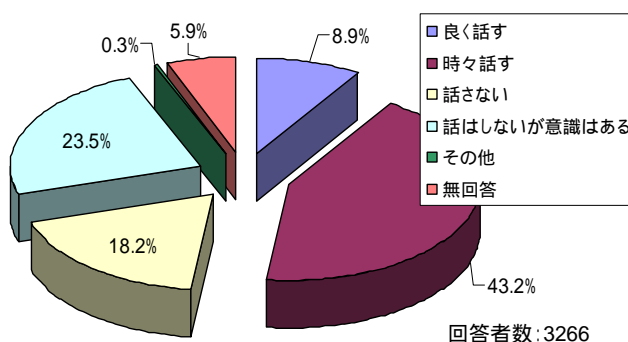
実際に、肝属川の水質は、昭和40、50年当時と比較すると、水質の汚れの指標であるBODで約1/2になり、きれいになっているといえます。

Q.肝属川を汚す原因は何だと思いますか？（複数回答）



川を汚す原因と考えられているものは、「生活排水」と「農畜産排水」

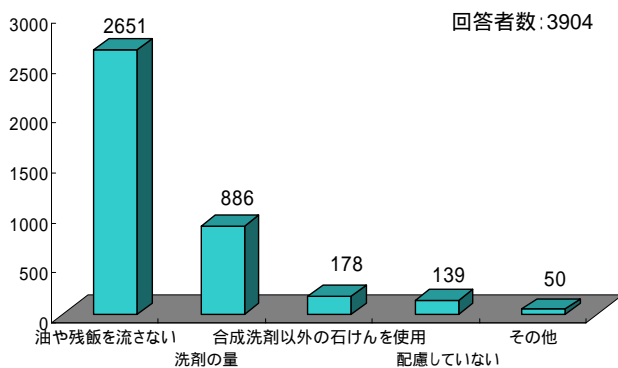
Q.水環境について話すことはありますか？（複数回答）



「話す」、「意識がある」人が、全体の約7割超

水環境に対する住民の方の意識は、高いようです

Q.生活排水に対して配慮されていることは？（複数回答）

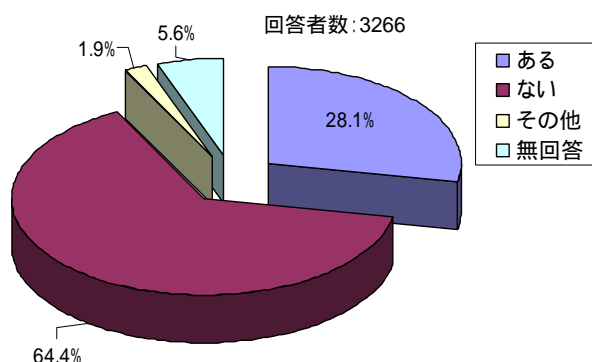


生活排水については、大部分の方が配慮されているようです

この他に、

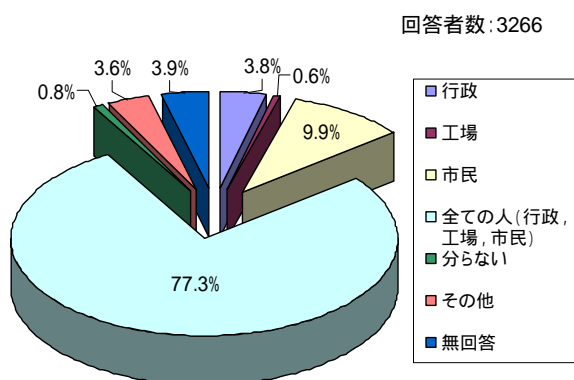
- 米のとぎ汁は畑等に撒く
- EMを使用している
- 生ゴミ処理機を使用している
- 等の意見も寄せられました

Q.肝属川と接する機会がありますか？



意外と川に接する機会が少ない
ようです

Q.肝属川をきれいにするためには、まず誰が努力すべきだと思いますか？



肝属川をきれいにするためには、
“全ての人(行政、工場、市民)の努
力が必要”が約8割

アンケート回答者の大部分の方が、
“行政、工場を含めた市民全員”による
水環境改善への取り組みが必要である
と考えています

その他の回答では、

行政と市民

行政と工場

市民と工場

畜産業等

の意見も寄せられています